



佐久間道路かわら版

発行第35号
 (平成25年2月1日)
 責任者:安全協議会
 大日本土木(株)
 後藤 敏夫
 TEL 053-967-2680

① 平成23年度 佐久間道路浦川道路建設工事 (株)須山建設 大場 053-967-2587

工事概要

浦川地区における佐久間道路建設に伴う国道473号付替え工事を行います。

進捗状況

2号函渠および橋台の構築を行っています。また、付替道路部の掘削準備をしています。沿線の皆様にはご迷惑をおかけしますが、安全かつ円滑に工事を進めてまいりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。



1月現在のようす



1号函渠内部
 施工完了直後のようす

③ 平成23年度 佐久間道路川合道路建設工事 (株)中村組 土屋 053-965-1888

工事概要

佐久間道路のトンネル工事・橋梁工事等の施工のための工事用進入路を設置する工事を行います。

進捗状況

仮橋の架設を進めています。2月で仮橋を架け終る予定です。

仮橋架設状況(発進側より望む)



仮橋架設状況(道路より望む)



2月10日頃まで、白沢川脇の道路の上空を施工する際には、安全を考慮して道路の交通規制をかけさせて頂きたいと考えています。ご理解ご協力をお願いいたします。

④ 平成23年度 佐久間道路川合地区道路建設工事 (株)中村組 新野 053-965-1888

工事概要

川合地区において佐久間IC(仮称)の整備を行います。

進捗状況

佐久間IC(仮称)の盛土が進み、国道473号線を切廻す道を作っています。

佐久間IC(仮称)全景



国道473号線迂回路部



⑤ 平成24年度 佐久間道路大千瀬川橋下部工事 大日本土木(株) 後藤 053-967-2680

工事概要

佐久間道路のうち、大千瀬川橋 P1橋脚の下部工をニューマチックケーソン工法で施工する工事です。

進捗状況

橋脚基礎(ニューマチックケーソン)の構築(1ロット)を行っています。2月下旬には、夜間工事にて掘削を開始します。

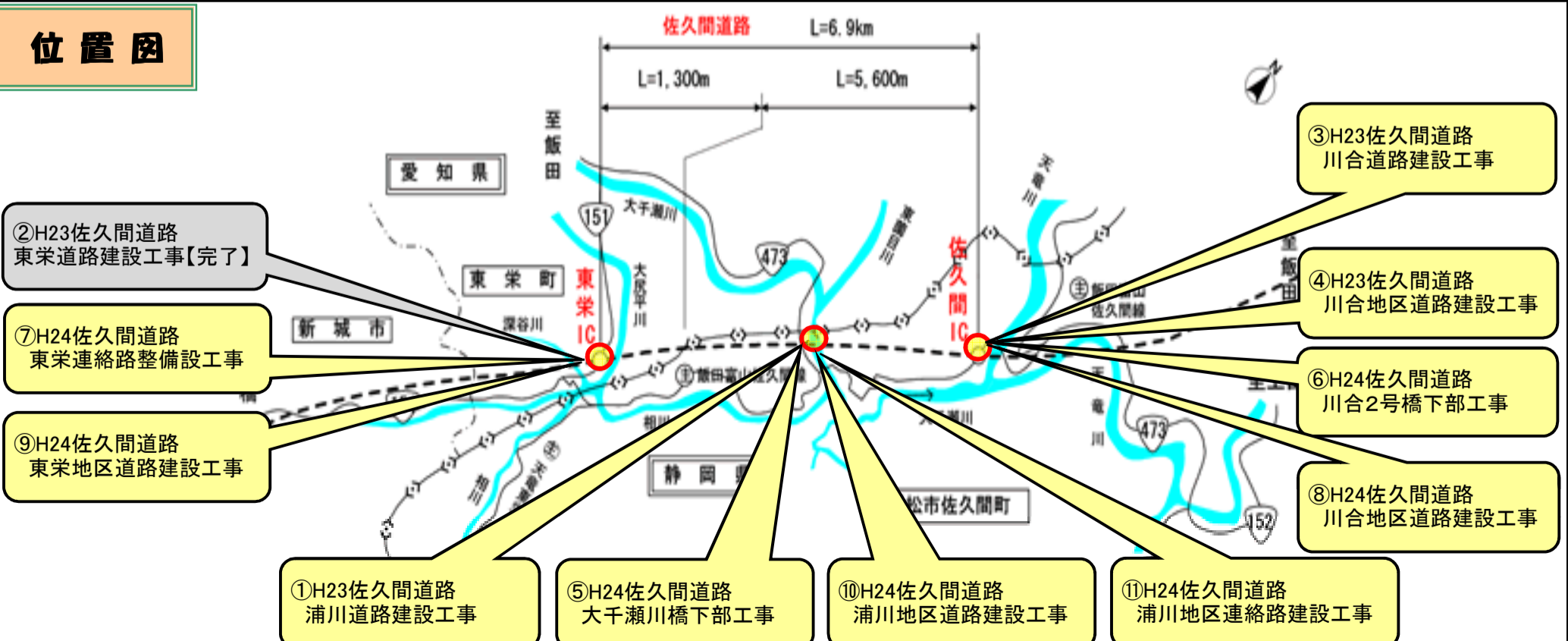
左岸側から見た現況



右岸側から見た状況



位置図



⑥ 平成24年度 佐久間道路川合2号橋下部工事
 (株)中村組 鈴木 053-965-1888

工事概要 川合地区において白沢川に架かる佐久間道路の橋梁の橋台及び橋脚を造る工事を行います。

進捗状況 工事に着手するための準備を行っています。

施工箇所写真(西から撮影)



施工箇所写真(東から撮影)



⑦ 平成24年度 佐久間道路東栄連絡路整備工事
 鈴木工業(株) 溝口 0536-76-1701

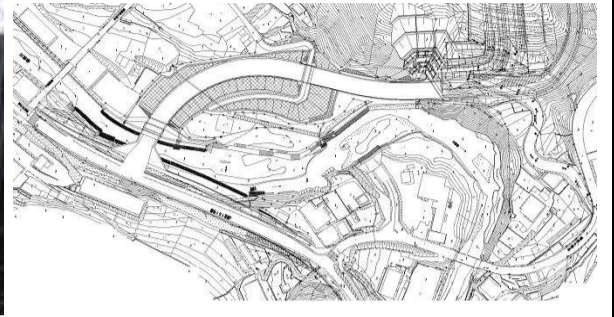
工事概要 佐久間道路・東栄IC(仮称)連絡路の盛土工事および奈根川の護岸工事を行います。

進捗状況 国道151号線からの工事車両出入口を新たに作りました。引き続き、連絡路の盛土工事、奈根川の護岸工事を行います。

国道151号線より現場を望む。



位置図



⑧ 平成24年度 佐久間道路川合地区道路建設工事
 (株)鈴木組 山下

工事概要 佐久間道路川合地区において、本線の土工事及び法面工事、また国道473号では函渠工の工事を行います。

進捗状況 工事を始めるための準備を行っています。

本線土工事・法面工事施工予定箇所



函渠工施工予定箇所



⑨ 平成24年度 佐久間道路東栄地区道路建設工事
 藤城建設(株) 山口

工事概要 佐久間道路・東栄IC部において、本線及び連絡路の土砂(岩)掘削と残土運搬を行います。

進捗状況 現在掘削作業を行っており、発生土を川合及び足込に運搬しております。又、残土受入地(横見)においては伐採作業を行っております。

【掘削作業箇所(東栄IC部)】



【伐採作業箇所(横見)】



⑩ 平成24年度 佐久間道路浦川地区道路建設工事
 (株)須山建設 清水 053-967-2587

工事概要 浦川地区における佐久間道路建設に伴う国道473号付替え工事、佐久間道路本線上部の法面の補強を行います。

進捗状況 工事の着手に向けて、計画・準備を行っています。



平面的に展開する道路工事、立体的な法面工事を含む工事です。環境配慮の上で安全にかつ品質の良いものを作るための計画・準備を行っています。

⑪ 平成24年度 佐久間道路浦川地区連絡路建設工事
 (株)早野組 熊谷

工事概要 大千瀬川左岸側にて、佐久間道路・浦川連絡路道路の橋台および補強土壁の施工を行ないます。

進捗状況 環境保全への配慮等 事前の作業計画をたてています。

対岸より大千瀬川左岸側を望む



工区起点より終点方向を望む



東栄建設監督官詰所より

2013年にかわり早くも1ヶ月が経ちました。各工事三遠南信道の完成に向け日々施工を行っていますが、雨や例年より早い積雪・急な冷え込み等の影響でなかなか思うように進まない工事も見受けられます。施工や資機材の進化や現場への普及で安全且つスピーディに変わっていますが、やはり自然の力は偉大だと痛感しております。

山間の現場内では明け方に地面や水たまりが凍っている事も日常で、それに影響するのが工事出入口の対応です。従来は散水車等で路面の清掃を日々行っていますが、施工終了時に撒いた水が乾かずに残り翌朝凍ってしまうという事が考えられます。これも自然の力とはいえ事故等防止のため大きな汚れは人力で清掃し、少量の水での清掃・凍結防止剤の散布など出来る限りの対応は各現場にて実施しています。御不便をお掛けする事もあると思っておりますが、ご協力の程宜しくお願い致します。